

指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・ 3 ・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・ 自閉症・情緒障害 ・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面		
タイトル	距離を保てる学習環境作り		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	ソーシャルディスタンスを意識することが難しい。人との距離の取り方に課題がある。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	ソーシャルディスタンスを意識しながら集中して学習する。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	机の上に仕切りを作り、距離をとることが視覚的にわかるようにした。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

自閉症・情緒学級に在籍する児童は、普段から人との距離の取り方が理解しづらい。コミュニケーションの一環としてくっついたり、顔を近づけたり…注意をしても、なかなかソーシャルディスタンスを意識するのは難しい。そのため、視覚的にソーシャルディスタンスを意識できるよう環境を作った。

- ・プレイマットを机の両サイドにつける。
- ・全面は段ボールを取り付け、真ん中に穴をあける。
- ・穴をあけた部分に、透明マットを貼る。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他
校 種	小学校・中学校
学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他
教科・行事名等	給食時
タイトル	飛沫防止シート
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	食事中に友だちに話しかけたり、独り言を言ったりしてしまう。
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	できるだけおしゃべりをせずに食事をする。
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	児童の机にラミネートフィルムをつけることで、唾液の飛沫を防止する。

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ A 3ラミネートフィルムを2枚貼り合わせたシートを牛乳パックに切り込みを入れたものに挟み、児童机にテープで固定。
- ・ 給食時、おしゃべりや独り言の際の飛沫防止のために設置。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面、日常生活		
タイトル	授業中などの感染予防		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	わかっている、つい横の席の友だちと話してしまう。 夢中になると、声がだんだん大きくなってしまう。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	透明で、周りの子の顔や風景が見えるので、安心できる。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	大声でしゃべっても、唾液の飛沫が少なくなる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・角材を枠の形に組んで釘で止め、透明のゴミ袋を貼る。
- ・授業中、席の間に置いたり、休み時間に個人の空間を作ったりするためのパーテーションとして使用する。
- ・透明でお互いの姿が見えるため、子どもにとって受け入れやすい。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・ 通常の学級 ・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・ 6 年
指導場面	授業 ・学級活動・学校行事・ 学校生活 ・その他		
障 害 種	弱視・難聴・ 知的障害 ・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等			
タイトル	飛沫防止カーテン（教室固定用・移動教室用）		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	コロナウイルス感染予防対策としてのマスクをつけることができない。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	本人が身に着けずに使える感染予防策を考える必要がある。 本人はもちろん、周りの児童の安全面を配慮した素材を使う。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	カーテンにセロファンを使うことで、カーテンの取替作業がしやすく、接触した際の衝撃も少ない。飛沫を防ぐことにつながる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・机に突っ張り棒（大）を固定し、カーテンレール（100均）を通した突っ張り棒（小）を結束バンドで固定する。突っ張り棒で制作しているので、長さの調節が可能である。
- ・机と固定し、一体化させているので、カーテン自体の安定感がある。
- ・セロファンの透明感と、突っ張り棒の面積の少なさから、圧迫感なく、教室に設置できる。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面、日常生活		
タイトル	ほっとディスタンス		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	人との距離の取り方が難しく、近くで話したりくっついてしまったりしてしまう。通常マスクの着用と学校で決まっているが、嫌がってつけたがらない児童もいる。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	感染防止に必要な距離を保って関わるができる。 相手の顔が見えるため、表情や口の動きで伝えたいことがわかりやすい。 マスクを着用するストレスを少しでも軽減できる。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	パーテーションによって、物理的に距離をとることができる。 マスクを外していても、飛沫が相手に降りかかることを軽減できる。 (教師はマウスシールドを着用)		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ 輪転機のマスターの芯を組み合わせて骨組みを作り、空のラミネートを骨組みに貼り付ける。これを机の上に置く。
- ・ 対面での学習をする場面でパーテーションを使用する。
- ・ 透明なパーテーションを使用し相手の顔が見えることで、リラックスして学習できる。
- ・ 机は離して配置して、距離をとることを意識させる。



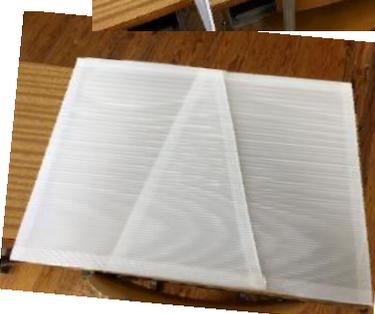
指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・ 通級による指導 ・通常の学級・その他		
校 種	小学校	学 年	1・ 2・3 ・4・ 5 ・6年
指導場面	授業 ・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・ 自閉症 ・情緒障害・学習障害・ 注意欠陥多動性障害 ・その他		
教科・行事名等	自立活動		
タイトル	デスクシールドを使って安心して学習しよう！		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもと違う環境に敏感で、不安を感じやすい。 ・気持ちなど、目に見えないものは分かりにくい。 （新型コロナウイルスに対しても不安感が大きい。） 		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	<p>目標：感染を心配しすぎずに、安心して学習する。 適切なソーシャルディスタンスを保つことができる。</p> <p>配慮事項：感染症を正しく受け止める指導を行い、デスクシールドが相手との遮断のための物でないことを理解させる。</p>		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・デスクシールドを使用することで、唾液の飛沫が少なくなる。 		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

一人での落ち着いた学習スペースを作るため作成し使用していたコーナーを、シールドに作り直してみた！




45×62cmのプラダンボールで簡単に作成できる。軽いで児童が自分で準備・片づけができ、収納もしやすい。

指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・ 自閉症・情緒障害 ・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面		
タイトル	ソーシャルディスタンス		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	黙っていることが困難で、思ったことをすぐに声に出してしまう。近くに寄って声かけしなければ理解できない。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	感染防止に必要な距離を保って話すことができる。 移動可能であるため、児童が動いても使用することができる。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	パーティションによって、物理的に距離をとることができる。 話をしても唾液の飛沫が少なくなる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ①衣類ハンガーに、透明のビニールクロスをかけ洗濯ばさみではさむ。
- ②アクリル板にブックエンドをつけて、足にする。
 - ・授業中に、飛沫感染が心配な場面でパーティションとして使用する。

①



②



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・ 自閉症・情緒障害 ・学習障害・ 注意欠陥多動性障害 ・その他		
教科・行事名等	学習場面、日常生活		
タイトル	いつでもソーシャルディスタンス		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	人との距離の取り方が難しく、近い距離でも大きな声を出して話をしてしまいがちである。指を口に入れる癖があり、そのまま身の回りの物に触れてしまう。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	感染防止に必要な距離を保つことができる。持ち運び可能なため、他の教室でも同じものを使用することで安心しやすい。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	横を向いて話しても、飛沫を防ぐことができる。周りの物に触れることを防ぐことができる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ ホームセンター等に売っているアクリル板を木片に挟む。
- ・ 授業中や給食等、飛沫感染が心配な場面でパーテーションとして使用する。
- ・ 透明であり子ども同士の姿が見合うことができるため、普段の生活と比べても大きな変化がない。受け入れやすく安心感を持てる。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面、日常生活		
タイトル	うちわで ソーシャルディスタンス		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	発語に遅れがあり、発音も不明瞭である。近距離でないと指示が入りにくい。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	マスクをしていると口形を見ることができず、口真似しにくい・伝わりにくいということがあるため、授業場面の必要に応じて口形を見やすくする。(小声で発音)		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	簡便なフェイスガードとして、距離をとり、飛沫を防ぎながらやりとりする。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ 百円均一などで売られている“コンサートうちわ”“うちわカバー”を用いる。
- ・ うちわの骨組みの一部を切り取り、“うちわカバー”をかぶせる。
- ・ 授業中や日常生活の中で、口形を見せる必要のある時に用いる。
- ・ マスクと併用して必要に応じて使用でき、使用後は消毒しやすいため、簡便である。

